

新和中学校区

地域の取組みで大事にしたいこと

新和中学校区には、小友小学校・三和小学校・新和小学校があり、3小学校は同じ新和中学校区の小学校として、これまで地域との連携を大切にしながら様々な小中連携の事業に取り組んできました。

しかし、近年の児童数の減少から、小友小学校・三和小学校・新和小学校の統合について検討されており、両校の保護者や地域住民が積極的に地域の将来を考えて活動していることが確認されました。また、「伝統文化」や「まつり」など、多くの伝統行事が盛んに行われていたことが確認されました。

地域の自慢としては、「りんごに携わる若い人が増加していること」、「公民館まつり」、「登山囃子保存会」など、多くの地域資源があることです。このようなことから、新和中学校区では、次のことを大切にしてまちづくりを進めています。

- ① 若者を集めるための“場”や“出会いの機会”をつくって地域を活性化させる
- ② 各地区が連携して“獅子舞や登山囃子・ねぶた”などを維持もしくは復活させ、結束力を高める
- ③若い人の考えを積極的に取り込み、農業の発展や伝統文化の継承を大切にする

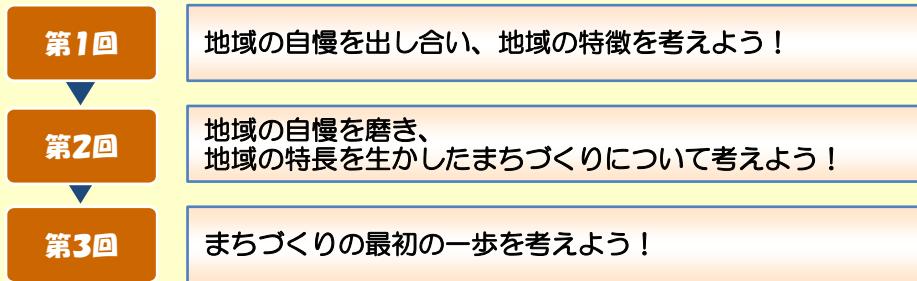
これから取組みたいこと（暮らしがより楽しめる地域にしていくために）

テーマ	取り組み	具体的に何をするか？	優先度	誰がやるか？	新和中学校区の価値観（地域の特徴や大事にしたいことは何か？）
スポーツ	ねらえ優勝 “全国ねまり相撲大会”	新和地区は、昔からスポーツが盛んであり、特に、この地区の伝統である“ねまり相撲”をみんなで楽しんできた。そこで、全国大会として“ねまり相撲”大会を開催する。 ・第1回“全国ねまり相撲大会”	◎	公民館 (既存施設の有効活用)	
	多世代間の交流	子どもから老人までの交流を増やすため、ゲートボールなどを行う。	◎	体育協会	
イベント	夏祭りの発展	8月に行われる盆踊りや宵宮を大きく発展させる。 ・駐車場の整備 ・出店を増やす	◎	町会 青年部 消防団	
伝統文化	ねぶた祭り	地元を活性化させるため、他の地区と協力して“ねぶた祭り”を開催する。 ・地域全体で積極的に取組む	◎	協議会、農協 PTA、体育協会	
	獅子舞や囃子の復活	現在、地域の伝統であった“獅子舞と囃子”が無くなってしまった。地域の重要な文化である“獅子舞や囃子”を復活させる。 ・保存している囃子の復活	○	保存会	
コミュニティー	“まちの駅”つくり	地域内の空き家が増えているので、空き家を活用して“まちの駅”をつくり、農産物などを販売する。 ・農業の後継者の育成 ・新たな販売方法の確立	○	地元住民 町会	
	“集まりの場”つくり	空き家を活用して、地域の人々が集まる場所をつくり、地域の交流を深める。 ・ダンス、相撲、トランプ ・カクテルなど各種講座 ・若者が“集まる場”“出会いの場”	△	地元住民 町会	
雪対策	雪おろし隊の活動拡大	現在、雪おろし隊が地域で活動しているが、その活動範囲を拡大して暮らしやすい地域をつくる。	◎	町会 消防団	

地域を自分たちの暮らすまちとして、皆で協力して、守り、育てていくため、弘前市では、「まち育て」という考え方のもと、市民の自主的な活動への支援や、各種計画の策定や事業実施における市民参加を進めています。

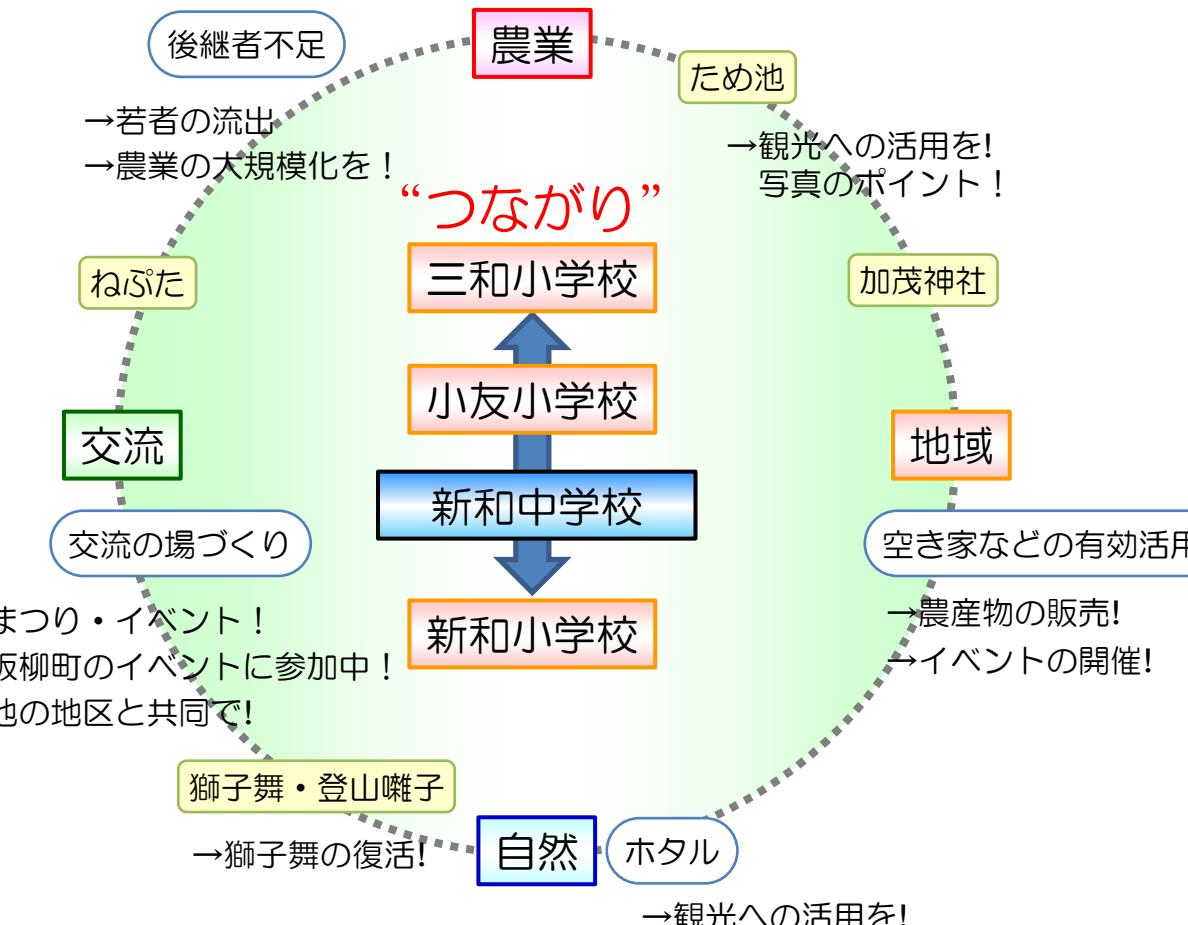
この地域別構想は、地域別のまち育てミーティングを通して地域にお住まいの皆さまの生のご意見をいただくとともに、地域の資源を生かしながら、住まい環境をより良いものにしていくために、具体的にどんな取組が必要か、どうしたら実現できるのかを皆さんと考えながら作成されました。

○まち育てミーティングにおける検討の流れ



まち育てミーティングの様子

新和中学校区の価値観（地域の特徴や大事にしたいことは何か？）



新和中学校区の資源マップ（地域の自慢や課題はどこにあるか？）

スポーツ	
①	ねらえ優勝 “全国ねまり相撲大会”
②	多世代間の交流

伝統文化	
①	ねぷた祭り
②	獅子舞や囃子の復活

雪対策

① 雪おろし隊の活動拡大

イベント

① 夏祭りの発展		
----------	--	--

コミュニティ	
①	“まちの駅” つくり
②	“集まりの場” つくり

凡例

- 商業施設
- 医療施設
- 公民館・集会所
- 保育園・学校
- ⛩ 神社
- 🏯 寺院
- 観光資源
- 活動
- ★ 優先度が高い取組み
- ☆ 既存の取組をベースにした取組

